

# 完遂

## 3 学年通信

第4号



令和元年 10月 18日発行  
福岡県立久留米高等学校  
校長 木本 和宏  
第3学年主任 新木 幸子

### 「闘牛 エピソード1」

4組担任 石川 美穂

先日の学年集会で、以前担任をしたクラスで、自分から希望して教室の最前列に1年間座り続けた生徒達の話をしました。その生徒達は、成績こそまだ高くはなかったのですが、やる気満々で、教科担当の先生から「鼻息が荒い」と言われていた、闘牛のように勢いのある生徒達でした。そして、最後は見事、大学の門を走ってぐり抜けていきました。学年集会では時間が無かったので割愛しましたが、この紙面を使って、そのうちの一人を紹介したいと思います。

時は12月の三者面談。E判定ばかりが並ぶ数枚の模試の結果に目を落としながら、お母さんが突然泣き出されました。「この子、すごく頑張っています。でも、私は、このままだと息子が体を壊してしまうのではないかと心配なんです。もうこれ以上、無理はしてほしくないんです。見ていてつらいんです。」いつも、そばで見守っていらっしゃるお母さんの気持ちを考えると、私はすぐには言葉が出なかったのですが、彼は言いました。「お母さん、心配しなくていいよ。俺はまだやれるから。」その時、私は胸を打たれ「この子は強いな。」と思いました。そして、彼は本当にやってくれました。国公立大学には、惜しくも届きませんでした。チャレンジ校だった私立大学を複数受験した結果、1つだけ合格することができたのです。彼はガッツポーズで進学しました。私は、今でも、この合格は彼の並々ならぬ頑張り、それに対する神様からのご褒美だったのではないかと思っています。

この時期、受験生はみんな苦しいです。でも、絶対にあきらめないで！「あきらめたら、そこで試合終了」です。

### 「夢をかなえること」

5組副担任 堤 健太郎

私が高校を卒業した時、SMAPが「世界に一つだけの花」をリリースし、テレビでは毎日のようにこの曲が流れていました。私の大学受験の結果は、国立も私立もすべて落ち、どこにもいく所がないという悲惨な状態だったので、「世界に一つだけの花」を聴くと、当時の苦しかったり悔しかったりした気持ちを思い出します。私にはどうしても行きたい大学がありました。高校生の時は、模擬試験を何度受けてもE判定。1年間の浪人生活を経て、B判定がでることもありました。結局、その大学には行けませんでした。

時は流れ、教員になって6年目のことです。何気なくインターネットを見ていたら、その大学の大学院の案内を見つけました。詳しく見てみると、現職の教員が仕事を続けながら大学院で学ぶことができるというものでした。運命的な感じがしました。今やるしかない。その時は、3年生の担任をしていたのですが、「どうしても行きたい大学があるから、受験生になる！お互い、進路実現に向けて頑張ろう！」と生徒の前で決意表明をしたことを、今でもはっきり覚えています。

大学院の試験は無事に突破でき、憧れの大学で学ぶことになりました。平日は教員として働き、土日は部活動と大学院。今考えると、半端ないぐらい大変な毎日でしたが、本当に充実していました。

高校生の時にイメージしていた進路とは少し違った形になりましたが、私は教員になりたいという夢も、憧れの大学で学びたいという夢もかなえることができました。次は、皆さんの進路実現を応援することが、私の役目です。センター試験まであと100日！第一希望の進路を絶対にあきらめないでください！皆さんは一人ひとりが大きな可能性を秘めた「特別な Only One」です。

### 「受験生の親として」

6組副担任 福田 泰代

センター願書の出願も終わり、いよいよ受験生として気合いが入っている頃だと思います。いつもは教師としての話をするところですが、今回は受験生の親であった時を思い出し、親の気持ちを書いてみたいと思います。

現在32、30、27歳の3人の息子の受験は三人三様でした。石橋をたたいても渡らない慎重な長男は、先生方の熱心なご指導もあり、センターが良かったおかげで私立合格が決まり、安心して前期試験を受けることができ第一志望に合格できました。日頃から遅刻ぎりぎり落ちてきのない次男は、案の定受験票忘れやマークずれをやってしまい、前期不合格でしたが、後期まで頑張りなんとか合格できました。甘えん坊の末っ子は、何をやるにもゆっくりで、受験に取りかかるのも遅くセンターの成績は絶望的でした。しかし私立を最後までしっかり受験し合格校を持って一浪しました。

性格の違いから、それぞれ違った受験生活でしたが、共通して言えるのは、本当に多くの方々からサポートをしていただき、学力以外の面で人として大きく成長してくれたということです。また、受験生の親として心がけたことは、規則正しい生活が送れるように気を配ったことと、「勉強しなさい。」を口にしないことでした。

生徒諸君も、今はつらく大変な時期でしょうが、周りの人たちへの感謝の気持ちを力に変えて、最後までしっかり頑張りぬいてください。

### \* 学校行事 \*

10月26日(土)	久セミ
11月 2日(土) 3日(日)	進研マーク模試
11月 9日(土) 10日(日)	防大入試1次
11月21日(木) ~ 26日(火)	期末考査
11月30日(土) 12月1日(日)	全統プレテスト
12月 7日(土)	久セミ
12月17日(火) ~ 19日(木)	三者面談
12月19日(木)	終業式
12月20日(金) ~ 27日(金)	冬課外



## 8月！4泊5日で勉強合宿に行ってきました！！

8月4日（日）～8月8日（木）の4泊5日、熊本県山鹿市にある「ゆとりろ山鹿」で3年生の勉強合宿をおこないました！希望制でしたが、169名の生徒が自主的に参加し、学習を仲間と共に頑張りました。ここ数年でも高い参加率、意欲の高さが伝わります。



勉強風景



特別講座



質問コーナー



たくさんの質問が！



食事の時間は和気藹々と！



ヨガ体験・・・リフレッシュ！！

## <恒例！先生方からの激励メッセージ（一部）今年もボードに言葉が溢れました>

- 勉強は「やる気」を待ってくれない。勉強し続けることで、やる気は増す。行動こそが気持ちを変えてくれる。
- 挑め！そして完全に成し遂げよ！この先の覚悟をもって邁進せよ！春に笑え！
- 「限界突破」もうムリだと自分が決めた限界の向こう側に栄光はある。一緒にまだ見たことのない景色を見に行こう。
- 今日の食事は皆の体をつくる。そして、今日の努力は皆の未来をつくる。
- 「成功者になろうとするのではなく、価値ある人間になろうとしなさい」  
久高3年生諸君、誠実に努力を続け、夢を形に！！

## \* 勉強合宿に参加した生徒アンケートより \*

質問：あなたは合宿の目的をどの程度達成できましたか

- |                |        |
|----------------|--------|
| 1 かなり達成できた     | ・・・52% |
| 2 どちらかという達成できた | ・・・43% |
| 3 あまり達成できなかった  | ・・・5%  |
| 4 全くできなかった     | ・・・0%  |

質問：あなたが合宿の目的を達成できたのはなぜですか

- 自分からやろうという意欲が掻き立てられた
  - 早朝から取り組むことができた
  - 10時間も4日間続けて勉強できた
  - 周りの必死な姿に自分も負けられないと思った
  - 朝早くから学習室に来たり、隙間時間にも勉強している人を見て刺激をもらった
  - 集中している人を見ると自分もやらなければと思った
  - よい刺激をもらえたとし、自分を見つめ直すことができた
  - 学習以外のことをシャットアウトして集中できた
  - 正しいリズムで生活でき、整えることができた
  - 眠気を飛ばす方法を身につけることができた
- 等々

生徒アンケートの結果からも、実りある時間を過ごし、かつ今後の学習と生活へのヒントを得たことがわかります。

進路目標達成まで、強い気持ちをもって、お互い切磋琢磨し頑張っていきましょう。